

# 品質保証研究会 第15回通常総会

開催日 : 平成17年5月31日(火)  
13時30分 開会

開催場所 : 日本工業倶楽部(東京駅丸の内北口)  
総会/講演 3階 大ホール  
東京都千代田区丸の内1-4-6  
電話 (03) 3281-1711

## 開催スケジュール

1. 議案審議 13:30~14:20

### < 議事次第 >

開会宣言

会長挨拶

議長選任

議案審議

- ・ 第1号 議案 平成16年度活動報告並びに収支決算案承認の件
- ・ 第2号 議案 平成17年度活動計画並びに収支予算案承認の件
- ・ 第3号 議案 顧問選任承認の件
- ・ 第4号 議案 平成17年度役員選任の件  
新役員紹介

閉会宣言

2. 定例研究会 第1グループ活動報告 14:20~14:50

3. 定例研究会 第2グループ活動報告 14:50~15:20

..... ( 休憩 10分 ) .....

4. 特別講演 15:30~17:00

講師: 東北大学 未来科学技術共同研究センター

客員教授 北村正晴氏

演題: 「原子力安全学の再構築と科学技術者の役割」

★★ 懇親会 日本工業倶楽部 3階 大ホール 17:15~19:00

以上

## 品質保証研究会 平成16年度活動報告

### 1. 活動状況

1.1 平成16年度の活動は、第14回通常総会で承認された活動計画に基づき、展開し、初期の成果を収めることができた。

番号	項目	内 容		回数
1	通常総会	第14回通常総会の開催		1回
2	品質保証研究会全体活動	会員相互間の啓発	講演会	2回
			見学会	2回
3	QASGニュースの発行	会員の活動状況や、品質保証に関する情報交換	第48号～第51号 (注1)	4回
4	定例研究会活動	グループ毎にテーマを定めての品質保証に関する調査・研究活動と会員への成果提供	第1グループ	8回
			第2グループ	11回

注1: QASGニュースは、第44号以降は原則として、ホームページにて電子情報による配信に変更した。

1.2 平成16年度品質保証研究会の活動実績を表1に示す。

### 2. 活動要約

平成16年度の活動要約を表2に示す。

表1 品質保証研究会 平成16年度活動実績

項目	2004(平成16年)								2005年(平成17年)					
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
全体活動	総会	第14回 5/24 ▼ 日本工業倶楽部												
	講演会				● 9/22 ▼ (案内発送)				● 1/25 ▼ (案内発送)					
	見学会					● 10/26 ▼ コニカミノルタ東京サイト (案内発送)						● 4/12 ▼ いすゞ自動車株 (案内発送)		
	QASG ニュース		● (依頼)	● (締切)		● 9/14 ▼ (発行)	● (依頼)	● (締切)	● 12/1 ▼ (発行)	● (依頼)	● (締切)	● 3/4(発行) ▼ (依頼)	● (締切)	● 5/31 ▼ (発行)
第1グループ				▼ 8/5 第1回 幹事会	▼ 9/22 第2回 幹事会	▼ 10/4 第3回 幹事会	▼ 10/12 第1回 研究会	▼ 11/29 第2回 研究会	▼ 12/20 第4回 幹事会	▼ 1/17 第3回 研究会	▼ 2/28 第5回 幹事会			
第2グループ		▼ 6/18 第1回 幹事会	▼ 7/21 第1回 研究会 第2回 幹事会	▼ 8/25 第3回 幹事会	▼ 9/11 第3回 幹事会	▼ 10/1,10/29 第4,5回 幹事会		▼ 12/3 第2回 研究会 第6回 幹事会		▼ 2/4 第7回 幹事会	▼ 3/23 第8回 幹事会	▼ 4/6 第9回 幹事会		
幹事会		▼ 第85回 6/25		▼ 第86回 8/5		▼ 第87回 10/21		▼ 第88回 12/15	▼ 第89回 1/27		▼ 第90回 3/24	▼ 第91回 4/26	▼ 第92回 5/11	
ホームページ	QASGニュースをはじめ、講演会・見学会・定例研究会の開催案内の掲載による更新を適宜行った。													

表2 平成16年度 品質保証研究会 活動要約

番号	項目	日時・場所	参加人員	内容
1	第14回 通常総会	平成16年5月24日(月)  日本工業倶楽部 2階大会堂	86名 (出席37名 委任状49 名)	(1)平成15年度活動報告・会計報告の承認 (2)平成16年度活動計画・予算案の承認 (3)役員人事の承認 (4)特別講演「究極のQMSモデル『持続可能な成長』」 東京大学大学院教授 飯塚 悦功氏
2	講演会	第25回 講演会	平成16年9月22日(水) 日本原子力産業会議 第1、2会議室	35名 「ヒューマンエラー対策からヒューマンファクターマネジメントへ」 早稲田大学 理工学部経営システム工学科教授 小松原 明哲氏
		第26回 講演会	平成17年1月25日(火) 日本原子力産業会議 第1、2会議室	30名 「品質・信頼性を作り込む」 (財)日本科学技術連盟囑託 元名古屋商科大学教授 山田 雄愛氏
3	見学会	第26回 見学会	平成16年10月26日(火)	8名 コニカミノルタ東京サイト日野
		第27回 見学会	平成17年4月12日(火)	16名 いすゞ自動車株式会社 藤沢工場
4	QASG ニュース の発行	(1)第48号平成16年9月14日発行 (2)第49号平成16年12月1日発行 (3)第50号平成17年3月4日発行 (4)第51号平成17年5月31日発行	(1)第14回通常総会、特別講演会報告、平成16年度第1Gr、2Gr活動報告、平成17年度第1Gr、2Gr活動計画など。 (2)第25回講演会報告、第26回見学会報告、IAEA会議報告など。 (3)第26回講演会報告、エラーマネジメント基礎講座講演録など。 (4)会長巻頭言、第27回見学会報告など。	
5	定例研究会	第1グループ (リーダー:渡邊 邦道会員)	(1)研究テーマ 品質保証システムの研究  (2)活動概要 「原子力発電所における安全のための品質保証規程(JEAC4111-2003)を適用する際に調達先に要求する品質マネジメントシステム指針」の検討・作成	①第1回研究会 平成16年10月12日 ②第2回研究会 平成16年11月29日 ③第3回研究会 平成17年1月17日  幹事会を計5回開催
		第2グループ (リーダー:清川 和宏会員 平成16年度から担当)	(1)研究テーマ エラーマネジメントに関する調査研究  (2)活動概要 組織事故や不祥事の事例を分析し、これらを誘発する共通要因について検討し、未然防止のための実務的対策の提案を目標に、取組みの初年度として、事例分析や関連分野の文献調査等を実施。	①第1回研究会 平成16年7月21日 ②第2回研究会 平成16年12月3日  幹事会を計9回開催
6	幹事会	上記諸活動の計画・推進又は支援のため、必要な都度、幹事会を開催した(幹事会:第85回～第92回計8回開催)。またホームページへの掲載としたことによる「QASG ニュース編集・発行に関する規程」及び「役員選任に関する細則」を改定した。		

品質保証研究会・平成16年度収支計算書  
(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

品質保証研究会・貸借対照表  
(平成17年3月31日現在)

単位(円)

収入の部

単位:(円)

貸方科目	計	予算額
会費収入	950,000	1,150,000
講演会参加費収入	206,000	200,000
見学会参加費収入	14,000	80,000
その他収入	36,750	
利息収入	3	
収入計	1,206,753	1,430,000

注) 4/12(30,000円)はH17年度へ

支出の部

借方科目	計	事業項目別支出内訳	支出額	予算額
会議費	252,790	総会関係	269,088	300,000
印刷費	243,507	定例研究会	242,837	600,000
諸謝金	130,000	講演会 2回	103,480	200,000
旅費交通費	17,800	見学会 1回	24,150	100,000
通信運搬費	153,240	ホームページ	192,990	200,000
消耗品費	693			
雑費	34,515			
支出計	832,545	合計	832,545	1,400,000
収支差額	374,208			
合計	1,206,753			

資産の部			負債の部		
勘定科目	金額	備考	勘定科目	金額	備考
流動資産			流動負債		
現金	78,179		未払金	63,000	
銀行口座等	680,964		流動負債合計	63,000	
郵便振替口座	13,600		負債合計	63,000	
流動資産合計	772,743				
固定資産	0				
固定資産合計	0				
資産合計	772,743				
合計	772,743				

  

正味財産の部		
勘定科目	金額	備考
繰越金		
前期繰越金	335,535	
当期収支差額	374,208	
繰越金合計	709,743	次期繰越金
正味財産合計	709,743	
合計	772,743	

監事 渡邊邦道

監事 鎌田信也

# 品質保証研究会

## 平成17年度活動計画

### 1. 活動方針

活動成果のなお一層の充実とその活用を図るため、以下の活動を実施する。

- ・全会員対象の講演会、見学会を計画し、会員相互の啓発を図る。
- ・定例研究会活動として、第1、第2の各グループのテーマに基づく輪読、講義、講読、見学等の活動を一層活発化するとともに、その活動成果を取りまとめて、会員の活用に供するように努める。
- ・会員間の情報交換、コミュニケーションの場の提供を図るため、QASGニュースを発行するとともに、ホームページの有効活用を図る。

以上の方針に基づき、平成17年度の具体的な推進計画を以下に示すとともに全体の活動計画(補足)を表1に示す。

### 2. 活動計画内容

平成17年度活動計画の主要項目を以下に示す。

#### 2.1 総会

- ・第15回通常総会
- ・総会終了後、特別講演会を開催する。  
(講師) 北村 正晴氏 東北大学 未来科学技術共同研究センター客員教授  
(演題) 「原子力安全学の再構築と科学技術者の役割」

#### 2.2 講演会の開催

上期(平成17年9月)、下期(平成18年1月)各1回の講演会を予定する。

#### 2.3 見学会の開催

上期(平成17年10月)、下期(平成18年2月)各1回の見学会を予定する。

#### 2.4「QASGニュース」の発行

年度内4回のQASGニュース(平成17年8、11月、平成18年2、5月)発行を予定する。

#### 2.5 定例研究会活動

##### (1)第1グループ(リーダー:渡邊邦道会員)

研究テーマ :品質システムの研究

研究の進め方:事業者にあつては品質保証が規制の枠組みに組み込まれ、元請などの調達先もその影響を受け始めている状況にある。この状況の中で、品質保証をより実効あるものにするるとともに発展的に推進する必要がある、そのための方策を研究する。

##### (2)第2グループ(リーダー:清川和宏会員)

研究テーマ:エラーマネジメントに関する調査研究

研究の進め方:①組織事故の事例分析を継続して実施

②組織事故モデルの改良

③組織事故防止のためのチェックリスト、教育用資料の整備

表1 品質保証研究会 平成17年度活動計画(補足)

項目		2005年(平成17年)								2006年(平成18年)					
		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
全 体 活 動	総会	第15回 5/31 ▽												第16回 ▽	
	講演会				○ 第27回 ▽ (案内発送)				○ 第28回 ▽ (案内発送)						
	見学会					○ 第28回 ▽ (案内発送)				○ 第29回 ▽ (案内発送)					
	QASG ニュース		○ (依頼)	○ (締切)	第52号 ▽ (発行)	○ (依頼)	○ (締切)	第53号 ▽ (発行)	○ (依頼)	○ (締切)	第54号 ▽ (発行)	○ (依頼)	○ (締切)	第55号 ▽ (発行)	
第1グループ		▽ (研究会)		▽ (研究会)			▽ (研究会)		▽ (研究会)		▽ (研究会)				
第2グループ		▽ (研究会)			▽ (研究会)			▽ (研究会)			▽ (研究会)				
幹事会		第93回 ▽		第94回 ▽		第95回 ▽		第96回 ▽	第97回 ▽		第98回 ▽	第99回 ▽	第100回 ▽		

第2号議案—2

品質保証研究会・平成17年度収支予算案

(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

単位 (円)

収入の部	金額		前年度予算額
会費収入	1,150,000		1,150,000
講演会参加費収入	200,000	2回分	200,000 2回分
見学会参加費収入	100,000	3回分	80,000 2回分
収入計	1,450,000		1,430,000
前期繰越金	709,743		
合計	2,159,743		

支出の部	金額		前年度予算額
総会関係	350,000		300,000
定例研究会	600,000		600,000
講演会	200,000	2回分	200,000 2回分
見学会	100,000	3回分	100,000 2回分
ホームページ維持費	200,000		200,000
支出計	1,450,000		1,400,000
予備費	709,743		
合計	2,159,743		



第3号議案

品質保証研究会

平成17年度，18年度顧問

[顧問]

安藤 良夫 アンドウ リョウヂ 東京大学名誉教授

黒田 勲 黒田 イサヲ 日本ヒューマンファクター研究所 代表取締役 所長

宅間 正夫 たくま まさお 社団法人 日本原子力産業会議 副会長

森 一久 もり かずひさ UCN会 代表幹事

以上

第4号議案

品質保証研究会

平成17年度 役員候補者

- |     |       |      |           |                               |
|-----|-------|------|-----------|-------------------------------|
| 会 長 | 班目 春樹 | 0001 | マダ ラメ ハルキ | (東京大学大学院工学系研究科原子力専攻教授)        |
| 副会長 | 矢作 強  | 0118 | ヤキ ツヨシ    | (株式会社 東芝)                     |
| 副会長 | 三角 竜二 | 0072 | ミシミ リュウジ  | (三菱重工業 株式会社)                  |
| 幹 事 | 平野 幹雄 | 0011 | ヒラノ ミキオ   | (株式会社 日立製作所)                  |
| 幹 事 | 石川 厚史 | 0042 | イカガ アツシ   | (新日本製鐵 株式会社)                  |
| 幹 事 | 永田 英明 | 0062 | ナガタ ヒデアキ  | (太平電業 株式会社)                   |
| 幹 事 | 中村 誠  | 0178 | ナカムラ マコト  | (清水建設 株式会社)                   |
| 幹 事 | 池田 忠弘 | 0192 | イケダ タダヒロ  | (株式会社 グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン) |
| 監 事 | 渡邊 邦道 | 0084 | ワタナベ クニミチ | (東京電力 株式会社)                   |
| 監 事 | 鎌田 信也 | 0183 | カマタ シンヤ   | (三菱重工業 株式会社)                  |